大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう 立志の丘から

平成３０年度　学校通信　平成３０年１１月１５日　No.２６

小・中学校音楽祭　3年生出演

８日には、第56回大曲仙北小中学校音楽祭「響き合うとつながるね～言葉をこえて伝え合おう～」が、大曲市民会館で行われ、本校は３年生が参加しました。

校内合唱コンクールで歌った自由曲をそれぞれの組で歌い、そして、最後は学年合唱で想いを伝えました。Ａ組は「プレゼント」、Ｂ組は「花束を君に」、学年合唱は、合唱コンクールの課題曲であった「流浪の民」でした。

それぞれの指揮者、ピアノ伴奏者、ソリストの皆さんもすばらしかったです。もちろん全員の美しいハーモニーが市民会館の大ホールに響きました。「光輝学年」の皆さん、お疲れ様でした。また、すばらしい想い出ができましたね。

草彅杯バレーボール大会

10・11日に行われていた「平成30年度草彅杯争奪バレーボール大会」に出場したバレーボール部ですが、惜しくも準々決勝で敗れてしまいました。

予選リーグは角館中学校に２－０で勝ち、中仙中学校には０－２で敗れ、決勝トーナメント１回戦は協和中学校に２－０で勝利、目標のベスト４に挑戦でした。

相手は第１シードの仙北中、相手エースの強烈なスパイクを拾って繋いだり、こちらはそのお株を奪うようなスパイクを決めたりと、熱戦だったそうです。今大会、勢いと声が群を抜いてすばらしかったという評価です。確実に実力を高めてきているバレーボール部です。お疲れ様でした。

県新人柔道　個人ベスト8

秋田県中学校秋季柔道大会が北秋田市で行われましたが、個人戦に出場していた２年生小笠原君がベスト８に進みました。おめでとうございます。

１回戦で合川中学校の選手と対戦、２回戦では八竜中学校の選手と対戦、どちらも一本勝ちだったそうです。３回戦で惜しくも敗れたものの、堂々のベスト８進出でした。

2年生上級学校訪問

13日、２年生は秋田市に出かけ、上級学校訪問をしました。これは、自分の将来について考え進路選択意識を高めることや、３年生での修学旅行を控えて、自分たちで考え協力して行動すること、学年として絆を深めること、社会生活で必要なマナーやルール、判断力、実践力を養い身に付けることなどを主なねらいとして行いました。

訪問先は、秋田大学、ノースアジア大学、秋田県立大学、秋田公立美術大学、秋田建築デザイン専門学校、秋田リハビリテーション学院、秋田社会福祉専門学校、秋田コアビジネスカレッジ、秋田理容美容専門学校でした。それぞれの希望を踏まえ、訪問先では質問等をしてきました。各校の特色はもちろんのこと、学食の利用も楽しかったようです。訪問の成果は、この後まとめられます。楽しみにしています。

1年生職場訪問

また、13日は、１年生が地域内において職場訪問をさせていただきました。やはり、将来に対する進路意識を高めたり、地域の産業や職場の理解を深めたり、社会生活で身に付けるべきマナーやルールの実際を体験するねらいをもって行われました。

当日は14の事業所等（よしだ文具店、ユメリア、ローソン刈和野バイパス店、ウォームハート、西仙北小、西仙北図書館、西仙北支所、ツルハドラッグ、和栄堂、大曲消防署西仙北分署、マックスバリュ刈和野店、ササキ自動車、ＪＡおばこ西仙北支店、富澤制作所）を訪問させていただきました。こちらも、この後その成果がまとめられます。ご協力いただいた皆様には、２年生の職場体験に続くご協力であり、ご迷惑をおかけしま

した。本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。

全県１年生テニス大会

10日は、大館で全県中学校１年生大会が行われ、佐々木・田口ペアが参加しました。初めての全県大会で緊張もあったようです。善戦しましたが、予選リーグ１勝２敗で、決勝トーナメントには進めませんでした。この後、チーム全体の向上も含めて、力を付けていくことを期待したいと思います。よい経験をしました。お疲れ様でした。

「西仙秋の音」コンサート 吹奏楽出演、生徒会ボランティア

11月11日、「西仙秋の音」コンサートが、地域の実行委員会をによって、町の活性化をねらいに，スポーツセンターで行われました。その趣旨に賛同して本校吹奏楽部と、生徒会執行部等有志がボランティア活動の一つとして参加しました。

本校の吹奏楽部や秋田市在住で全国で活躍するロックバンド「鴉」、刈和野大綱太鼓など多様なジャンルの音楽で西仙北を盛り上げました。本校の生徒会執行部を中心としたボランティアも多く参加し、道案内や物販のお手伝い、掃除や会場設営、アナウンスやオリジナル缶バッジの製作と販売など多岐にわたる仕事をさせていただきました。

イベントのトップバッターは「鴉」のアコースティックライブ。天気にも恵まれたので外で行いました。晴天のもと、心地よい音楽でした。刈和野大綱太鼓も圧巻の演舞！　大人も入るとすごい迫力でした。

吹奏楽部は先週は定期演奏会でしたが、前日は「大仙市音楽祭」に参加し市民会館にて公演、そして今日と、かなりタイトなスケジュールで参加してくれました。３年生最後の演奏となりました。

会場にいるお客さんの心を掴むマイクパフォーマンスと多様な世代に合わせた選曲など、エンターテイメント性の高い素晴らしい演奏でした。ボランティアの生徒も参加したタイガーラグ（野球の応援曲）も大盛り上がり！　また、「鴉」のボーカル、近野さんとのコラボレーションの「ＵＳＡ」、ボランティアも一緒に踊りました。（田中先生への「ハッピーバースディ」のプレゼント演奏は、会場の大きな手拍子を誘いました。田中先生、ミッキーマウスさん、お誕生日おめでとうございます。）

新・生徒会執行部は、県内外のお客様を前に、西仙北中の特色ある取組や２月の刈和野の大綱引きをＰＲしました。３年生が作成した「西仙北のパンフレット」も多くのお客さんに渡すことができました。トリを飾る「鴉」のライブ！ 立志祭の前日祭ではアコースティックだったので、今回本物のライブを体感して驚いた生徒も多かったと思います。ギター、ドラム、ベース、そしてボーカル。さすがにプロのパフォーマンスはすごかったです。会場中を一つにしたパフォーマンスはあっという間に終わりました。

イベント終了後はボランティアのみんなで後片付けや物販のお手伝い。いつもお世話になっている「和栄堂」さんのお手伝いもさせていただきました。最後はボランティアみんなで反省会、新生徒会長から振り返りの発表後、みんなで美味しいスイーツをいただきました。「地域と共に」「何をもって西仙北中たらん」

これからも地域に何ができるか、何をするべきか、一人一人が考えて行動していこうと思います。地域の大人の方々が「思い」をもって行動する姿を間近で見ること、そして参加して一緒に活動すること。こういった活動は将来大人になったときに役立つと信じています。送迎してくださった保護者の皆様、吹奏楽部員、ありがとうございました。「鴉」の皆さん、実行委員の皆さんから感謝の言葉をいただきました。（オリジナル缶バッジの収益金は実行委員会に寄付いたします。）

社会科研究発表会１年生参加

14日、「第53回大曲仙北児童生徒社会科研究発表会」が大曲小学校で行われ、本校１年生の石木田君、佐々木（四）さん、佐々木（麻）さん、渡部さんが参加しました。四人は、この前テレビでも報道された「西仙北の戦争遺跡～巨大演習場の謎を追う～」と題した研究成果を発表しました。この研究は、強首地域に陸軍の演習場があり、その遺跡が今も残っていることから、地元の佐藤敬さんを講師に、高橋先生と一緒に調査した研究です。戦争の悲惨さや平和の尊さを考える貴重な機会にもなった研究で、その成果も高く評価されたようです。お疲れ様でした。

なお、秋田放送の取材があり、14日には前回に続き発表について放送がありました。